



ものづくりインキュベーションセンター入居者審査委員会 開催報告

1月22日(月)にインキュベーションセンター会議室において、入居者審査委員会を実施しました。

新規入居希望2社、入居延長希望3社について、各企業様が事業計画を発表した後に審査員との質疑応答を実施しました。

厳正なる審査の結果、下記のとおり入居が決定しました。

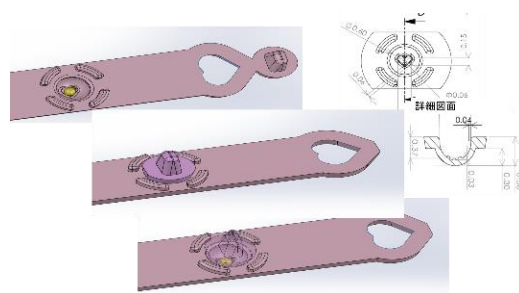


	No.	企業名・代表者	研究開発内容	入居期間
新規	1	株式会社ハンドレッドメディカル 代表取締役 栢本 直行	実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造	令和6年3月1日～令和7年2月28日
	7	株式会社朝日FR研究所 代表取締役社長 渡邊 陽一郎	医療機器向け表面改質処理剤の合成と評価	令和6年3月1日～令和7年2月28日
延長	5	株式会社ナガヨシ 代表取締役 金子 弘行	受精卵凍結保存容器の研究開発、新プラ素材(ライスレジン)を用いた製品開発	令和6年3月1日～令和7年2月28日
	9	株式会社サージカル・スパイン 代表取締役 宮田 重夫	整形外科向けチタン合金製脊椎椎体間固定用インプラント(脊椎)ケージの開発	令和6年4月1日～令和7年3月31日
	11	一般社団法人 地域おこし協力隊活動推進協会 代表理事 佐藤 恵美	地域特産品を利用した6次化商品の開発	令和6年4月1日～令和7年3月31日

第9回ふくしま産業賞／ふくしまベンチャーアワード2023 受賞報告

卓越したものづくりの技、地域活性化につながる企業活動をたたえることを目的に福島民報社が主催した「第9回ふくしま産業賞」に当機構「ものづくりインキュベーションセンター」に入居している(株)ナガヨシ 金子弘行社長が応募。県内の企業・団体から72件の応募があり「銀賞」を受賞しました。授賞式は2月9日(金)福島民報社で行われます。

また、福島県内の優れたベンチャー起業家をたたえることを目的に福島県が主催する「ふくしまベンチャーアワード2023」にも応募。県内で創業・起業した方及び目指す方を対象に開催され、県内における新しいビジネスへの挑戦、地域課題の解決に取り組むビジネスプランに県内外から43件の応募があり、1次審査、2次審査を通過された9人のファイナリストがビジネスプランを発表し、(株)ナガヨシの金子社長が「優秀賞」に輝きました。



体外受精治療に使う器具



ベンチャーアワード 優秀賞



賞状を手にする(株)ナガヨシ金子弘行社長 (前列左から4人目)

